

2022年度前期 授業評価アンケート集計結果表 【獣・感 基礎科目分】 北海道大学

							回答者数	51	
No.	設問文	平均	度数（人）／構成比（％）					有効 回答	無効 回答
			1	2	3	4	5		
			全く思わない	そうは思わない	どちらでもない	そう思う	強く思う		
A1	この授業の自分の出席率は（ ）％程度であった。	5.00	ほぼ20%	ほぼ40%	ほぼ60%	ほぼ80%	ほぼ100%	50	1
			0	0	0	0	50		
			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%		
A2	質問、発言、調査、自習などにより、自分はこの授業に積極的に参加した。	4.31	0	0	6	23	22	51	0
			0.0%	0.0%	11.8%	45.1%	43.1%		
A3	この授業1回（講義の場合90分）のための予習・復習に費やした時間（授業以外の修学時間）は平均（ ）であった。	2.88	30分以下	1時間	2時間	3時間	4時間以上	51	0
			10	13	10	9	9		
			19.6%	25.5%	19.6%	17.6%	17.6%		
A4	私はシラバスの到達目標を達成できた。	4.24	0	2	4	25	20	51	0
			0.0%	3.9%	7.8%	49.0%	39.2%		
B1	シラバスは、授業の目標、内容、評価方法を明快に示していた。	4.24	0	0	7	24	19	50	1
			0.0%	0.0%	14.0%	48.0%	38.0%		
B2	授業は全体として満足できるものであった。	4.38	0	0	4	23	23	50	1
			0.0%	0.0%	14.0%	48.0%	38.0%		
B3	この授業は、博士論文研究を遂行する上で役に立った。	4.39	1	0	6	15	29	51	0
			2.0%	0.0%	11.8%	29.4%	56.9%		
B4	この授業は、自分の専攻や関連分野における専門知識の修得に役に立った。	4.34	1	0	5	19	25	50	1
			2.0%	0.0%	10.0%	38.0%	50.0%		
C1	授業はシラバスに沿って行われていた。	4.35	0	0	6	19	23	48	3
			0.0%	0.0%	12.5%	39.6%	47.9%		
C2	授業で要求される作業量（レポート、課題、予習、復習など）は適切であった。	4.47	1	1	0	19	28	49	2
			2.0%	2.0%	0.0%	38.8%	57.1%		
C3	授業内容の難易度は適切であった。	4.27	極めてやさしい	やさしい	適切	難しい	極めて難しい	49	2
			0	0	8	20	21		
			0.0%	0.0%	16.3%	40.8%	42.9%		
C4	教員の説明はわかりやすかった。	4.38	0	1	3	22	24	50	1
			0.0%	2.0%	6.0%	44.0%	48.0%		
C5	教員は効果的に学生の参加（発言、自主的学習、作業など）を促した。	4.40	0	0	4	22	24	50	1
			0.0%	0.0%	8.0%	44.0%	48.0%		
C6	教員は学生の質問・発言等に適切に対応した。	4.48	0	0	4	18	28	50	1
			0.0%	0.0%	8.0%	36.0%	56.0%		
C7	黒板、教科書、プリントやA V 機器等の使われ方が効果的であった。	4.49	0	0	4	18	29	51	0
			0.0%	0.0%	7.8%	35.3%	56.9%		

総合満足度(B2)

